

No. 10	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	門馬小学校 P T A
事 業 名	「ふるさと学校 かどまっ子 健全育成事業(音読・表現教室)」
実 施 期 間	平成 2 5 年 4 月～平成 2 6 年 1 1 月
事 業 実 績	親子音読教室 1 開催日時および内容 1 回目 6 月 2 7 日 良い発声、呼吸法、「ことばのけいこ」「どんぐりと山猫」の音読 2 回目 7 月 8 日 呼吸法、「どんぐりと山猫」の音読 3 回目 9 月 5 日 「どんぐりと山猫」の音読 4 回目 1 0 月 1 1 日 「どんぐりと山猫」の音読 5 回目 1 1 月 8 日 「ヤッタードンの運動会」「どんぐりと山猫」の音読 2 場所 宮古市立門馬小学校 1 階ホール 3 参加人数 述べ 1 2 4 名（1 回当たり平均 2 5 名） 4 講師 「K O T O S E 音読教室」 尾形さゆり氏・佐藤久美子氏
実 施 効 果 自 己 評 価	（実施効果） ・ 専門家による指導により、児童、保護者、地域の方が良い音読の仕方について、楽しく実践的に学ぶことが出来た。また、各家庭においても音読の取り組みが積極的になったとの声が寄せられており、児童も音読の基礎を理解しその後の音読に生かされていた。 ・ 学習発表会等、学校行事の表現の場において、堂々と発表・表現する児童が多く見られた。 ・ 地域の方々が、児童と活動を共にすることで、自身の生活が活性化したという声が寄せられた。 （自己評価） ・ 実施回数 5 回は事業内容から妥当であった。 ・ 参加者の評価として、楽しさ、学び、発声法の理解という 3 点とも満足度が高く、この事業の実施目的は達成された。 ・ 音読の教材については、講師に一任したが、内容的に少々難しかった。